## 大和市教育委員会10月定例会

日 時 令和4年10月27日

午前10時00分

場 所 教育委員会室

- 1 開 会
- 2 会議時間の決定
- 3 会議録署名委員の決定
- 4 教育長の報告
- 5 議 事

日程第1 (議案第24号) いじめ防止対策推進法第28条第1項に基づく調査報告 について

- 6 そ の 他
- 7 閉 会

## 議案第24号

いじめ防止対策推進法第28条第1項に基づく調査報告について

いじめ防止対策推進法第28条第1項に基づく調査報告について、大和市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則(昭和40年大和市教育委員会規則第1号)第5条の規定により承認を求める。

令和4年10月27日提出

大和市教育委員会 教育長 柿 本 隆 夫

■教育委員会の権限に属する補助執行事務の管理及び執行の状況(4~9月分)

## 【1】図書・学び交流課 学び交流係

#### 1 社会教育委員会議運営事務

(1)令和4年度 社会教育委員会議定例会(第32期)

	日時	場所	出席者
第1回	4月27日(水)15:30~17:15	大和市生涯学習センター 601	9人
第2回	7月4日(月)15:00~17:00	大和市生涯学習センター 601	10 人
臨時会	9月26日(月)15:00~16:45	大和市生涯学習センター 601	10 人

#### (2)神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会

- · 日 時 5月9日(月)13:30~16:30
- ・場 所 総合教育センター 301 会議室
- ・出席者 1人

#### (3)神奈川県社会教育委員連絡協議会総会

- · 日 時 6月24日(金)13:30~16:00
- ・場 所 総合教育センター 講堂
- ・出席者 9人

#### (4)神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会

- · 日 時 8月29日(月)13:30~15:00
- ·場 所 Zoom 開催
- \*新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研修会はオンライン会議システムの Zoomにより開催されました。
  - ・出席者 1人

#### 2 特別教室開放事業

<利用状況> (令和4年4月~9月)

	利用回数(回)	利用者数(人)
中央林間小	3	53
渋谷小	84	1, 081
引地台中	3	24
渋谷中	149	1, 522
光丘中	0	0
林間小	53	673
つきみ野中	0	0
大和小	30	336
緑野小	16	362
合計	338	4, 051

## 【2】図書・学び交流課 図書係

## 1 子ども読書活動推進会議運営事務

(1)令和4年度 大和市子ども読書活動推進会議

	日時	場所	出席者
第1回	7月25日(月)	書面開催	9人

## 2 その他の読書推進活動

(1)大和市民まつり 5月14日(土)・15日(日)

【新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止】

※例年はおはなし会等のブースを実施

## 【3】スポーツ課

## 1 学校開放事業

24++ <i>t</i> 7		 庭	体育館・武道場			
学校名	利用件数(件)	利用人数(人)	利用件数(件)	利用人数(人)		
※1 北大和小	154	7, 291	0	0		
※2 中央林間小	37	1, 088	179	3, 073		
緑野小	99	5, 422	300	8, 337		
林間小	88	4, 345	212	4, 013		
南林間小	104	4, 261	162	3, 445		
西鶴間小	72	2, 852	214	3, 254		
大野原小	48	1, 675	232	3, 722		
大和小	166	3, 456	180	2, 738		
草柳小	86	2, 690	199	3, 541		
文ヶ岡小	99	3, 782	161	2, 559		
深見小	62	2, 180	224	5, 168		
大和東小	84	2, 140	196	3, 022		
柳橋小	65	1, 375	167	2, 389		
引地台小	94	3, 546	216	3, 326		
桜丘小	68	1, 256	271	6, 662		
福田小	65	2, 222	173	3, 141		
渋谷小	67	2, 138	196	2, 874		
下福田小	63	1, 430	144	2, 554		
上和田小	35	1, 071	214	4, 851		
つきみ野中	7	400	338	8, 611		
鶴間中	0	0	166	3, 670		
南林間中	0	0	134	1, 453		
大和中	0	0	130	1, 592		
光丘中	0	0	321	6, 260		
引地台中	0	0	134	1, 779		
上和田中	0	0	118	1, 876		
渋谷中	50	782	260	5, 596		
下福田中	0	0	299	7, 646		
合計	1, 613	55, 402	5, 540	107, 152		

※1 北大和小学校 体育館建替工事により体育館使用不可期間有

(令和4年4月1日から令和5年2月までの予定)

※2 中央林間小学校 校庭整備工事により校庭使用不可期間有

(令和4年7月1日から令和4年9月5日 約2か月)

体育館補修工事により体育館使用不可期間有

(令和4年7月21日から令和4年8月25日 約1か月)

## 【4】こども・青少年課

#### 1 青少年キャンプ施設管理運営事業

■泉の森ふれあいキャンプ場

4月~9月 利用実績

	大 人	高校生	中学生	小学生	幼児	合 計
令和3年度 (人)	0	0	0	0	0	0
令和4年度(人)	1, 615	81	63	292	152	2, 203

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、4月から9月の次の期間、施設を休場としました。

令和3年度: 令和3年4月1日から令和3年9月30日まで。 令和4年度: 令和4年4月1日から令和4年5月31日まで。

#### 2 親子ふれあい推進事業

■第36回 親子ナイトウォークラリー

親子で郷土大和の史跡、名所を歩き、郷土愛を深めながら、チームワーク、注意力、 決断力を養い、親子のふれあいを深めることにより青少年の健全育成を図ることを目 的に、青少年指導員連絡協議会に事業を委託して開催の準備をしておりましたが、雨 天のため、前日に中止を決定しました。

- · 日 時 7月16日(土) 15:15~21:15
- ・コース 深見小学校をスタートとする3コース (4km、6km、8km)
- ・内 容 2~7 人の親子を1組とし、コマ地図に従って歩き、チェックポイントの 問題に答えながらゴールを目指す。順位は、標準タイム(隠しタイム)と の時間差や、クイズの正答数による得点などで競う。
- ・応募者 538 人 168 チーム
- ・当選者 233人 75チーム(感染対策として当選チーム数を半減しました。)

#### ■ふれあい広場

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、今年度は中止としました。

#### 3 青少年育成

青少年が社会体験や自然体験をとおして自主性や主体性を身につけると共に、様々な年代の人と交流することで、社会性や協調性及び調整力を身につけることを目的としています。

上半期では、新型コロナウイルス感染対策を講じながら、わくわく冒険隊やユースクラブ会員による各定例会や2泊3日の宿泊研修などを行いました。

■大和ユースクラブ(青少年社会・自然体験推進)

#### 【わくわく冒険隊】

- ・活 動 定例会 3 回 (レクリエーション、火おこし体験、引地川に関する実験)、 宿泊事前研修、宿泊研修(2 泊 3 日)
  - ※各定例会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため半日で行いま した。
- ・参加者 延べ 212 人 (小学 5 年生 延べ 130 人、小学 6 年生 延べ 82 人)

【ジュニアクラブ (中学生)、シニアクラブ (高校生)、ユースボランティア (青年)】

- ・活 動 総会(書面)1回、定例会4回、高校生・ボランティア会議7回、 わくわく冒険隊支援5回(宿泊事前研修、宿泊研修含む)、ボランティ ア研修会2回
- ・参加者 延べ 91 人 (中学生 延べ 38 人、高校生 延べ 13 人、青年 延べ 40 人)

#### 4 こども体験事業

子どもたちが、様々な体験を通して、豊かな感性やリーダーシップ等を育み主体的に活動できる青少年を育成することを目的に実施する事業であり、今年度は、東日本大震災の被災地である陸前高田市を2泊3日で訪問し、被災の現状を体感するとともに現地の人々との交流を行いました。

- ・対 象 市内在住もしくは在学の小学校5・6年生及び中学生
- ·参加者小学生10人、中学生7人
- ・事 前 研 修 7月10日(日)、17日(日)、7月31日(日)東日本大震災についての 講義、起震車体験等
- ・宿 泊 研 修 8月7日(日)~9日(火)2泊3日で岩手県陸前高田市を訪問
- ・事後研修 8月20日(土)、9月4日(日)、10月23日(日)、11月5日(土) 宿泊研修のまとめ、活動報告発表会リハーサル等
- ・実行委員会 一般公募による高校生以上の青少年 13 人、青少年育成活動や被災地 における支援・活動の実績のある団体代表 5 人、計 18 人の実行委員 会を組織し、事業の企画・運営を委託して実施
- ※11 月 26 日(土)に開催される青少年健全育成大会での発表を予定しています。

#### 令和4年10月27日 保健給食

## 第36回大和市学校給食展(WEB 開催) 実施報告

景品お渡し期間:8月12日(金)~8月25日(木)

2. 参加者数 HP 閲覧数: 1236件(令和元年度来場者 1452名)

景品お渡し人数:18名

#### 3. アンケート結果

○参加者 住まい:市内在住100%

年 齢:「小学生」50%、「その他10代」11%、「30~50代」39%

O企画について 「とてもよかった」、「よかった」 100%

○興味関心を

・残さず食べてもらうのに工夫して作ってくださっているところ。

持った内容

ハンバーグなどなるべく手作りして丁寧に作っているところ。

・地域でとれた野菜を使っていること。

食べものをできるだけ無駄にしないということ。

等

〇ご意見

- ・学校給食のレシピも美味しいものばかりと今回実感したので、食卓に並べてい こうと思います。娘の好きな給食献立は"全部"だそうです。
- ・子供達が差別なく誰でも美味しく給食を食べることができるのは、とても良いです。(貧困をなくす)
- ・WEB だと色々な方が参加できると思いました。良いと思います。
- 人数制限などして通常開催できる日を今から楽しみにしてます。
- 料理作りは手軽にクックパッドで知る事ができ、子どもとどれ作ってみる?とやりとりができたので、便利なツールだと思いました。等

#### 4. 今後の課題

HP 閲覧数を景品お渡しまで繋げることができなかった

- ・参加用紙の配付方法の検討(児童館やシリウス等に配置を依頼)
- 景品お渡し場所の検討(日付を絞り、市役所以外の場所での配布)
- 周知方法拡大の検討(ポスター掲示、配布用チラシの作成等)

子どもだけでは理解できない内容があった

各対象者向けページの検討(小学生低学年、高学年、中学生、大人等)

# 令和 4 年度 全国学力·学習状況調査 大和市立小中学校 結果

大和市教育委員会

令和4年4月19日(火)に大和市の小学校6年生、中学校3年生を対象に実施された、全国学力・学習状況調査の調査結果の概要をお知らせします。

## 【本市の結果概要】

- 本市の公立小・中学校の全科目の平均正答率は全国平均値と同程度(±5%以内※1)であった。
- 本市では19日(火)に全校実施したが、全国では、新型コロナウイルス感染症による休校や学級 閉鎖等で小学校98校、中学校50校が全体集計から除外される後日実施(4月20日~5月20日)を行った。
- 小学校国語では、全国の傾向と同様に、自らの考えを記述する問題について課題が見られた。
- 小学校算数では、数量や図形の構成の仕方について記述する問題について課題が見られた。
- 中学校数学では、選択式と短答式の問題形式での正答率が県・全国の平均値を上回っていたが、全国的な傾向と同様に記述式の問題に対して課題が見られた。
- 小・中学校の理科では、実験結果などを適切に記録したものを選択することはできるが、問題解決までの道筋を構想し、数値や分析内容から自分の考えを表現する問題に対して課題が見られた。

## 【小学校】

- II-12								
	国語 (全14問)		算数(全	≥16 問)	理科 (全17問)			
	正答数  正答率		正答数 正答率		正答数	正答率		
大和市	8.8	63%	9.7	61%	10.3	61%		
神奈川県	9.1	65%	10.2	64%	10.8	63%		
全国	9.2	65.6%	10.1	63.2%	10.8	63.3%		
県域※2	8.7	62%	9.7	61%	10.4	61%		

## 【中学校】

	国語	(全14問)	数学(全	注16 問)	理科 (全21問)		
	正答数  正答率		正答数	正答数 正答率		正答率	
大和市	9.6	69%	7.4	53%	10.1	48%	
神奈川県	9.7	69%	7.4	53%	10.5	50%	
全国	9.7	69.0%	7.2	51.4%	10.4	49.3%	
県域	9.6	69%	7.2	51%	10.4	49%	

- ※1 文部科学省国立教育政策研究所「報告書」、及び神奈川県教育委員会HPによる基準です。
- ※2 県域とは、神奈川県全市町村のうち、政令指定都市以外の市町村です。
- ※ 文部科学省送付の、神奈川県及び市町村の結果(正答率)については、小数点以下の数字は表していません。

「国立教育政策研究所 教育課程研究センター」全国学力・学習状況調査専用ページ https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html

## 【小学校】

# <u>◆国語に関する調査結果の分析</u>

平均正答率 63%

# 良好であった内容

○登場人物の相互関係について、描写を基に捉えること 【読むこと】

〇人物像や物語の全体像を具体的に想像すること 【読むこと】

○話し言葉と書き言葉との違いを理解すること

【言葉の特徴や使い方に関する事項】

# 課題があった内容

- ●文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける 【書くこと】
- ●互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い, 自分の考えを まとめる 【話すこと・聞くこと】
- ●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う

【言葉の特徴や使い方に関する事項】

# 学習改善のポイント

目的や意図を相手に伝えたり、感想や意見を具体的に伝え合ったりすることができるような活動を充実させていくことが大切です。

- ☆経験の取り上げ方や言葉の選び方、書き方の工夫を認め合い、自分に生かそ うとする活動を大切にしましょう。
- ☆話し合いの目的や内容を踏まえて互いの意見を整理し、自分の意見をまとめ られるようにしましょう。
- ☆学習した漢字を使って文や日記を書くなど、日常生活の中で漢字を使うこと を意識した取り組みをし、習慣として定着するようにしましょう。

# 【小学校】

## ▶算数に関する調査結果の分析

平均正答率 60%

# 良好であった内容

○被乗数に空位のある整数の乗法の計算

【知識·技能】

○図形を構成する要素に着目した長方形の意味や性質、構成の仕方についての理解

【知識・技能】

○表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求める

【知識・技能】

〇百分率で表された割合を分数で表す

【知識・技能】

# 課題があった内容

●数量が変わっても割合は変わらないことの理解

【知識·技能】

- ●目的に応じて、数量の関係に着目し、概数の処理の仕方を考える 【思考·判断·表現】
- ●正三角形の意味や性質を基に、正三角形の構成の仕方について考察し、記述する 【思考・判断・表現】
- ●伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述する【思考・判断・表現】

# 学習改善のポイント

「学習指導要領における領域・内容」からつまずきのある学年を確認し、系統 性を意識することが必要です。また、児童自身が問題について考察して見いだ した事実を、確認し説明することや問題を解決するために見通しをもち、筋道 を立てて考え、その考え方や解決方法を記述、説明したりすることが大切で す。

- ~数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、日常生活とも関連させながら理解を深めるために~
- ☆目的に応じて数を見積もり、概算できるようにする
- ☆数量が変わっても割合は変わらないことを他教科とも関連付けて想起する
- ☆具体的な場面に対応させながら、二つの数量を比例の関係で捉える
- ☆図形の意味や性質を基に作図の仕方を考え、プログラミング的思考を用いて 発展的に考察する

# 【小学校】

## ◆理科に関する調査結果の分析

平均正答率 61%

# 良好であった内容

〇問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、 自分の考えをもつことができる 【思考・判断・表現】

○観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる

【思考・判断・表現】

○昆虫の体のつくりを理解している

【知識・技能】

# 課題があった内容

●日光は直進することを理解している

【知識・技能】

- ●実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる 【思考・判断・表現】
- ●自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる 【思考・判断・表現】

# 学習改善のポイント

学習内容を定着させるために、全学年を通して系統性を意識した授業の展開、また、児童自身の不思議や驚きを大切にするとともに、観察・実験で得た数値等を根拠に結果をまとめ、説明できるような場を充実させていくことが大切です。

- ☆はね返した日光を地面に当てるなどの観察・実験を通して、日光は直進する ことを捉えることが大切です。
- ☆具体的な数値及びそれを分析した内容などを根拠として、結果を表現しまと める学習場面を設定しましょう。
- ☆「なぜ」「どうして」を大切にする学習活動に取り組みましょう。

## 【中学校】

◆国語に関する調査結果の分析

平均正答率 69%

# 良好であった内容

〇行書の特徴を理解すること 【我が国の言語文化に関する事項】

〇文脈に則して漢字を正しく書くこと

【言葉の特徴や使い方に関する事項】

# 課題があった内容

- ●自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと【情報の扱いに関する事項】【書くこと】
- ●表現の技法について理解すること

【言葉の特徴や使い方に関する事項】

# 学習改善のポイント

自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことを大切にする ことが必要です。また、表現の技法について理解することも必要です。

- ☆自分の考えを支える根拠として、資料を適切に引用することができるようにしましょう。
- ☆「比喩」、「反復」、「倒置」、「体言止め」などの名称で呼ばれている表現の 技法を、その意味や用法と結び付けて理解し、語や文章の中で使えるようにしま しょう。

## 【中学校】

◆数学に関する調査結果の分析

平均正答率 53%

# 良好であった内容

〇多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の意味を理解していること 【知識・技能】

〇証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解していること 【知識・技能】

# 課題があった内容

●目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること

【思考・判断・表現】

●筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること

【思考・判断・表現】

## 学習改善のポイント

事柄が成り立つ理由を、構想を立てて根拠を明確にして説明したり、成り立つ理由を数学的に説明したりするような活動を充実させていくことが大切です。

- ☆数量や図形などの性質を見いだし、統合的・発展的に考察できるようにしましょう。
- ☆図形領域では、説明の見通しや構想を立てる際、同じ長さの辺や、同じ大きさの角に、印や記号を付けることで、図形の性質や構想を立てる一助にしましょう。また、他者との話し合いを通して、前提となる条件、正しいと認めた事柄、説明しようとする事柄を明らかにし、図形の性質や関係を論理的に考察し、表現できるようにしましょう。

## 【中学校】

◆理科に関する調査結果の分析

平均正答率 48%

# 良好であった内容

○複数の観測データを関連付けて、分析して解釈すること

【思考・判断・表現】

〇モデル図を基に、化学反応式で表すこと

【知識・技能】

○身近な事象を捉えるにあたって、状態変化に関する知識及び技能

を活用すること

【知識・技能】

# 課題があった内容

●変える条件と変えない条件を制御した実験を計画すること

【知識・技能】

●課題に正対した考察を行うためのグラフを作成すること

【知識・技能】

●測定する範囲や刻み幅等の視点から実験の計画を検討して改善す

ること

【思考・判断・表現】

# 学習改善のポイント

考察の根拠が妥当か、多面的、総合的に検討し改善する学習活動を充実させていくことが大切です。

- ☆測定結果が自然の事物・対象と対応しているか、読み取りが適切であるかな どの視点を明示することで、多面的な分析から検討する力を養いましょう。
- ☆考察の根拠を明確にし、その探求方法が妥当かどうかを検討・改善する学習 場面を大切にしましょう。

# ◆質問紙調査の分析(小学校)

## 良好であった内容

## 課題があった内容

学校関

係

- ○国語や算数の学習は大切であり、将来社会に出て役に立つと思っていること
- 〇学習で I C T 機器を使うのは 勉強の役に立つと思うこと
- Oいじめはどんな理由があってもいけないと思っていること
- 〇友達と協力するのは楽しいと 思っていること

- ●国語の学習への意欲
- ●算数や理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えること
- ●時間内での回答(国語)
- ●困りごとや不安がある時に、先生 や学校にいる大人にいつでも相談 できること

その他

- 〇朝食を毎日食べること
- 〇毎日の起床時間
- 〇自分でやると決めたことは、 やり遂げようとすること
- 〇人の役に立ちたいと思うこと

- ●新聞を読むこと
- ●将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思うこと
- ●地域とのかかわり、興味関心・ 行事参加
- \*いじめは許されないという意識が非常に高く、今後もこの意識を持ち続けることが大切です。
- \*理科系に関わる質問に課題が見られます。
- \*理科や科学技術が普段の生活にどのように生かされているか、それに関わる職業にはどのようなものがあるかについて調べることに挑戦することも 良い方法の一つと思われます。

# ◆質問紙調査の分析(中学校)

# 良好であった内容

## 課題があった内容

- ○学習で I C T機器を使うことは 勉強の役に立つと思っていること
- ○国語の学習は大切であり、将来 社会に出て役に立つと思ってい ること
- 〇先生は自分のよいところを認め てくれていると思っていること

- ●数学や理科で学習したことを、 普段の生活で活用できないか考 えること
- ●理科の授業での観察や実験において、自分の予想に基づいた計画を立てること
- ●理科の学習は将来社会に出て役 に立つと思うこと

そ

学

校

係

の他

- Oいじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うこと
- ○友達と協力すること
- ○朝食を食べることや起床時間な どの生活習慣
- 〇人の役に立ちたいと思うこと

- ●新聞を読むこと
- ●地域への興味関心・行事参加
- ●平日1日当たりのゲームや動画 視聴の時間
- ●将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思うこと
- \*いじめは許されないという意識が非常に高く、今後もこの意識を持ち続けることが大切です。
- \*ゲーム機器やスマートフォン等を長時間使用することによる、目の健康や情報モラル等のリスクについて考えることが大切です。
- \*理科に関わる質問に課題が見られます。
- \* 数学や理科の授業において日常生活と関連した課題を取り上げ、課題を解決することのようとでいるという。 よさを実感できる活動を充実させていくことが大切です。

#### 令和4年度 大和市子ども読書フェスティバルについて

#### 1. 目 的

- ○大和市子ども読書感想文コンクールの表彰式を行うとともに、読書に関わる 体験的な活動を通して、子どもたちの読書に親しむ態度の育成に資する。
- ○大和市図書館を使った調べる学習コンクールの表彰式を行うとともに、図書館を使った調べる学習を通して、子どもたちが主体的・対話的で深い学びを体感する機会を提供していく。
- ○大和市立図書館と連携し、市内の児童生徒が本に親しむ機会を提供する。
- 2. テーマ

本で広がる私の世界~読書の楽しさ、紹介します!~

3. 日 時

令和4年11月19日(土)

サブホール 13:15~16:00 (受付13:00~)

マルチスペース 11:20~16:00

#### 4. 会 場

大和市文化創造拠点シリウス

1階 サブホール (第一部:表彰式 第二部:イベント)

3階 マルチスペース (展示)

#### 5. 対象

- 学校関係者(教員・保護者・児童生徒など)
- 図書館関係者(市立図書館関係者のみ)
- 入賞者(読書感想文コンクール16名、調べる学習コンクール10名)
- 入賞者の保護者等(事前申込制)

#### 6. 内容

#### <第一部>

- 第11回大和市子ども読書感想文コンクール表彰式
  - ·表彰(市長賞·教育長賞·教育委員賞・優秀賞)
  - ・教育委員による講評
  - ・受賞者による感想文朗読(市長賞のみ)
- 第5回大和市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式
  - 表彰(市長賞・教育長賞・図書館長賞・親子賞・優秀賞)
  - ・教育委員による講評
  - ・受賞者による感想発表(市長賞のみ)

## <第二部>

- 市立小・中学校学校図書館紹介スライド
  - ・学校司書が作成した学校図書館紹介
- 市立小・中学校児童生徒による読書紹介発表スライド
  - POPによる本紹介

# 令和4年度 第11回大和市子ども読書感想文コンクール 入賞者一覧

大和市応募作品総数(4319)点

No.	入賞 /県推薦	氏名	学校名	応募区分	学年	タイトル
1	市長賞	なかお たすき 中尾 売月	下福田小	小学校中学年の部 課題	4年	ためいきが幸せを運ぶ
2	教育長賞	さとう なりさ 佐藤 菜里咲	光丘中	中学校の部 自由	1年	人と触れ合う
3	教育委員賞	きのした じゅんま木下 純真	北大和小	小学校低学年の部 課題	2年	すてきな気持ち
	【低学年】					
4	優秀賞 (課題)	すずき ゆいと 鈴木 裕絃	緑野小	小学校低学年の部 課題	2年	せかいのみかたをかえてみよう
5	優秀賞 (自由)	かとう そうま 加藤 想磨	林間小	小学校低学年の部 自由	1年	まほうのポストがあったらいいな
6	優秀賞 (自由)	<sup>えむら</sup> ももか 江村 桃花	柳橋小	小学校低学年の部 自由	2年	「からっぽになったキャンディのは このおはなし」をよんで
	【中学年】					
7	優秀賞 (課題)	たいらり お 平 <b>梨央</b>	緑野小	小学校中学年の部 課題	4年	ちょう戦と思いやり
8	優秀賞 (自由)	<sub>なんぶ</sub> いつき 南部 一樹	南林間小	小学校中学年の部 自由	4年	「意見を言う大切さを知った夏」
9	優秀賞 (自由)	もり かなこ森 夏菜子	西鶴間小	小学校中学年の部 自由	4年	勇気をもって一歩ふみだす
	【高学年】					
10	優秀賞 (課題)	いのうえ うい 井上 愛唯	文ヶ岡小	小学校高学年の部 課題	6年	人から人へつなぐ
11	優秀賞 (課題)	まつの たつみ 松野 辰実	文ヶ岡小	小学校高学年の部 課題	5年	「ぼく」の弱虫をなおすには
12	優秀賞 (自由)	しらい かのん 白井 <b>佳音</b>	緑野小	小学校高学年の部 自由	6年	音楽の力、笑顔の花
13	優秀賞 (自由)	えのもと みさき 榎本 実咲	中央林間小	小学校高学年の部 自由	6年	緒方貞子さんから学んだこと
	【中学生】					
14	優秀賞 (課題)	<sup>うやま</sup> 宇山 はる	下福田中	中学校の部 課題	3年	ジャーナリストは、BIG WAV Eに乗って
15	優秀賞 (課題)	せきぐち みゅ 関口 心結	上和田中	中学校の部 課題	3年	前進
16	優秀賞 (自由)	たなか 日中 沙京	下福田中	中学校の部 自由	3年	命のバトンをつなぐ生き方

## 令和4年度 第5回大和市図書館を使った調べる学習コンクール入賞者一覧

1. 入賞作品(10点)

市長賞 西鶴間小5年 山田 乙葉

「私たちの体づくりにかかせない学校給食のナゾを解明!!|

渋 谷 小3年 教育長賞 遊佐 聡真

「新型コロナウイルスにまけないぞ!!発酵食品と免疫の秘密」

いしかわ よしき 喜希「ドジョウブック」 渋 谷 小1年 図書館長賞 石川

親子賞 該当者なし

つきみ野中1年 櫻井 審查員特別賞 彰人

「ツルとカメを数える たまにキジとウサギも」

優秀賞

おおはら みなと 草 柳 小2年 「あつい日はなに色をきる?」 大原 湊

さいとう なごみ 深 見 小3年 齋藤 和 「紋のギモン」

あかはね

みどり 深鳥「地球 太陽 月を知る」 緑 野 小3年 赤羽

愛架「私は小さな哲学者~対話の中に世界観を見る~」 中央林間小3年 荒谷

かたやま 林 間 小6年 片山 颯志・片山 太志「目指せ! お天気マスター」

こまっ たいせい 光 丘 中1年 小松 大晟

「高座海軍工廠 台湾少年工の戦い~8000人の少年工たち~」

教育長賞 1点 図書館長賞 1点 親子賞 該当者なし 市長賞 1点 審査員特別賞 1点 優秀賞 6点

2. 最終審查委員名

全国学校図書館協議会 SLS:

藤田 利江 学校図書館実践活動研究会理事 大和市立図書館長 松田 彰 図書・学び交流課長 大紺 和由 指導室指導主事 岩井 典江 図書館児童サービス担当 芦川 絈

3. 全国コンクールへの参加作品数 大和市応募作品総数

46点 \*上記入賞作品を含む 7129点(参加人数7182人)

# 令和4年度大和市 ネット利用における実態調査結果

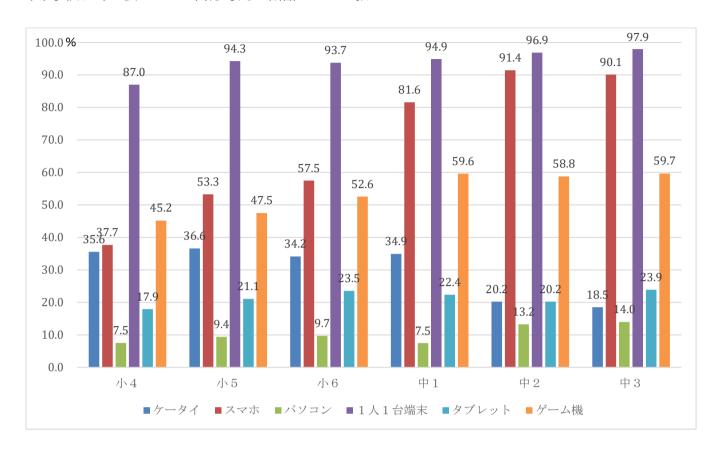
対象:児童生徒 2189名

	1年生	
	2年生	
小学校	3年生	
小子似	4年生	385
	5年生	522
	6年生	527
	1年生	255
中学校	2年生	257
	3年生	243

※小学校4~6年、中学校1~3年の 市内全校各学年1クラス抽出

大和市教育研究所

## (1)学校以外で使っている自分専用の機器について教えてください



## 【令和4年度】

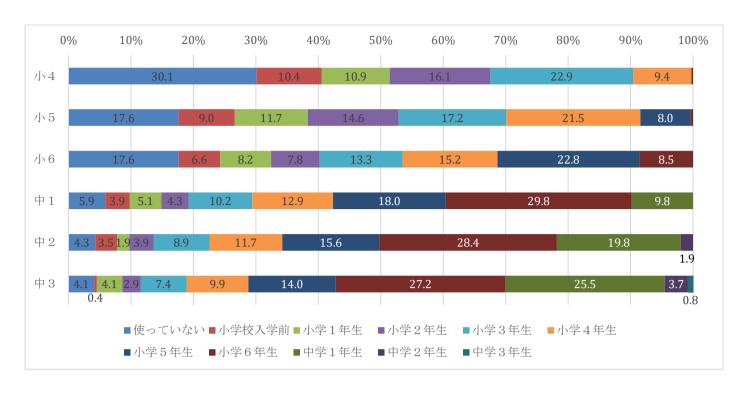
自分専用	ケータイ(%)	スマホ	パソコン	1人1台端末	タブレット	ゲーム機
小 4	35.6	37.7	7.5	87.0	17.9	45.2
小 5	36.6	53.3	9.4	94.3	21.1	47.5
小 6	34.2	57.5	9.7	93.7	23.5	52.6
中1	34.9	81.6	7.5	94.9	22.4	59.6
中 2	20.2	91.4	13.2	96.9	20.2	58.8
中 3	18.5	90.1	14.0	97.9	23.9	59.7

## 【令和3年度】

スマートフォン(%)
41.2
45.8
53.9
82.5
84.5
90.0

○自分専用のスマートフォンがあると回答した子どもの割合は、昨年度とほぼ変わらない結果となっていた。 小学生で50%前後、中学生で80~90%前後の所持率であった。

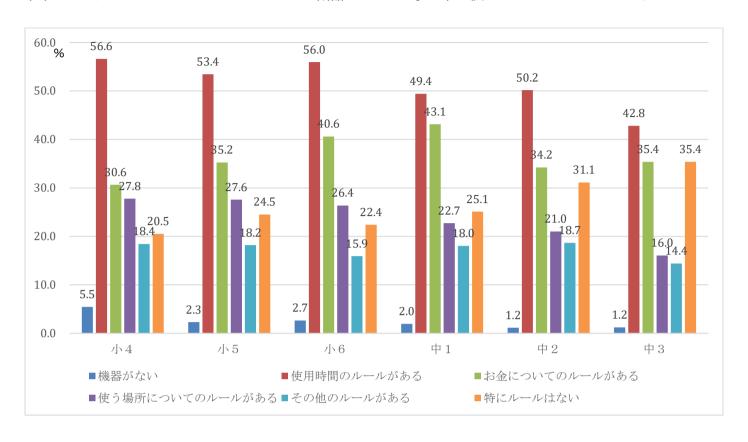
## (2)いつ頃から、ケータイ、スマホを使っていますか



	使っていない (%)	小学校入学前	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生
/J\ 4	30.1	10.4	10.9	16.1	22.9	9.4					
小 5	17.6	9.0	11.7	14.6	17.2	21.5	8.0				
小 6	17.6	6.6	8.2	7.8	13.3	15.2	22.8	8.5			
中1	5.9	3.9	5.1	4.3	10.2	12.9	18.0	29.8	9.8		
中2	4.3	3.5	1.9	3.9	8.9	11.7	15.6	28.4	19.8	1.9	
中3	4.1	0.4	4.1	2.9	7.4	9.9	14.0	27.2	25.5	3.7	0.8

〇小学校入学前から小学3年生までにケータイ、スマホを使い始めた子どもの割合について、各年代を見比べてみると、下の学年ほど使い始めが早い傾向が見られる。使い始めの時期の低年齢化が進んでいると言える。

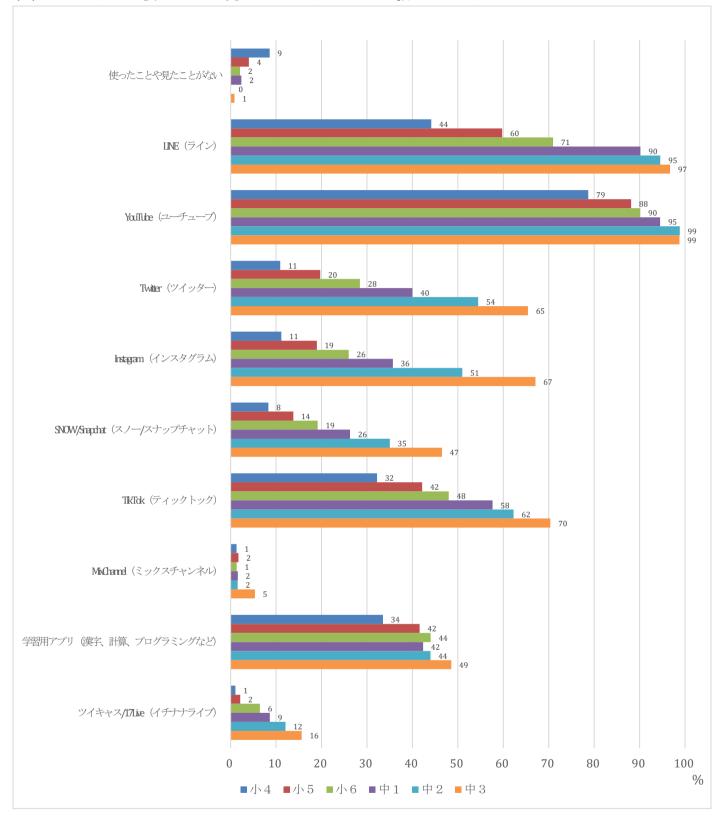
## (3)ゲーム、ケータイ、スマホやパソコンなどの機器について、家の中で使うときのルールはありますか



	機器がない (%	使用時間のルールがある	お金についてのルールがある	使う場所についてのルールがある	その他のルールがある	特にルールはない
/J\ 4	5.5	56.6	30.6	27.8	18.4	20.5
小 5	2.3	53.4	35.2	27.6	18.2	24.5
小 6	2.7	56.0	40.6	26.4	15.9	22.4
中1	2.0	49.4	43.1	22.7	18.0	25.1
中2	1.2	50.2	34.2	21.0	18.7	31.1
中3	1.2	42.8	35.4	16.0	14.4	35.4

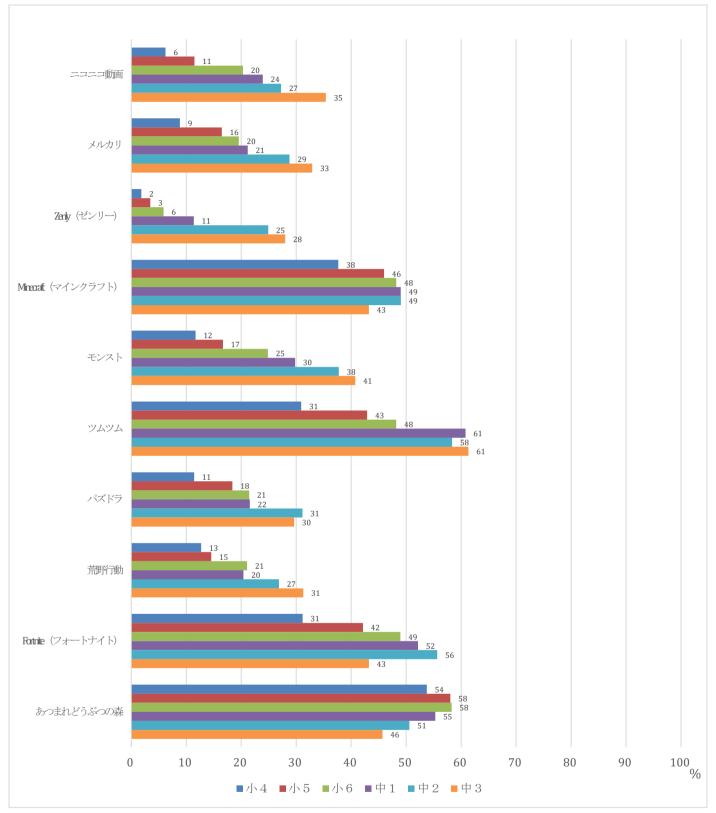
○機器を使うにあたって「特にルールはない」と回答した子どもの割合は、小学4年生では約20%、中学3年生では約35%であった。下の学年ほど、「特にルールはない」と回答した子どもの割合が低くなる傾向が見られた。

## (4)インターネットで使ったことや見たことがあるサービスを教えてください



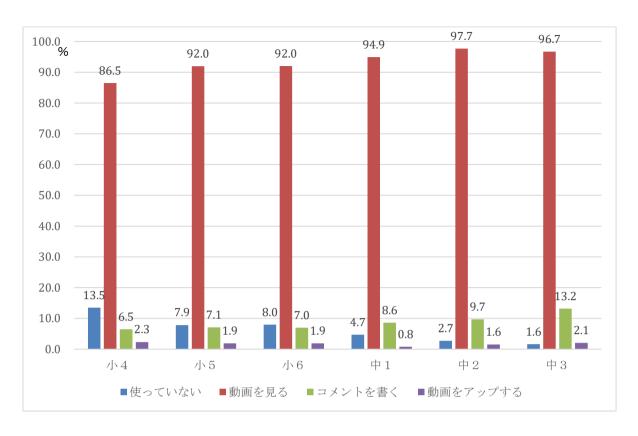
	使ったことや 見たことがない(%)	ライン	ユーチューブ	ツイッター	インスタグラム	スノー スナップチャット	ティックトック	ミックスチャンネル	学習用アプリ (漢字、計算、プログラミ ングなど)	ツイキャス イチナナライブ
/J\ 4	8.6	44.2	78.7	10.9	11.2	8.3	32.2	1.3	33.5	1.0
小5	4.0	59.8	88.1	19.7	19.0	13.8	42.1	1.7	41.6	2.1
小6	2.1	71.0	90.1	28.5	26.0	19.2	48.0	1.3	44.0	6.5
中1	2.4	90.2	94.5	40.0	35.7	26.3	57.6	1.6	42.4	8.6
中2	0.0	94.6	98.8	54.5	51.0	35.0	62.3	1.6	44.0	12.1
中3	0.8	96.7	98.8	65.4	67.1	46.5	70.4	5.3	48.6	15.6

## (4)インターネットで使ったことや見たことがあるサービスを教えてください (つづき)



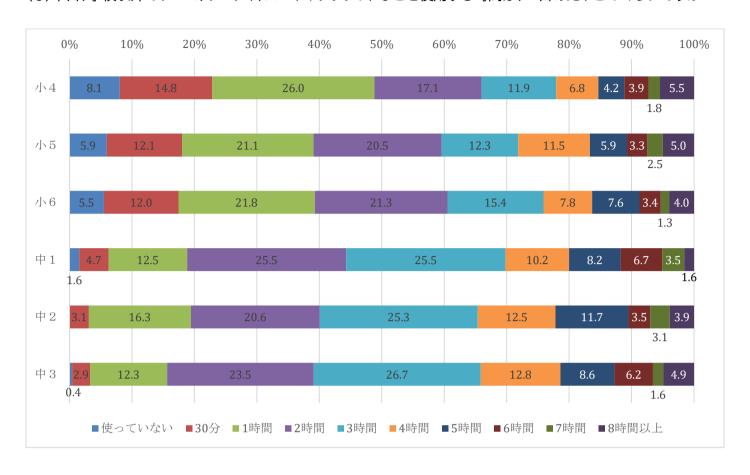
			1							
	ニコニコ動画(%)	メルカリ	ゼンリー	マインクラフト	モンスト	ツムツム	パズドラ	荒野行動	フォートナイト	どうぶつの森
/J\ 4	6.2	8.8	1.8	37.7	11.7	30.9	11.4	12.7	31.2	53.8
小5	11.5	16.5	3.4	46.0	16.7	42.9	18.4	14.6	42.1	58.0
小 6	20.3	19.5	5.9	48.2	24.9	48.2	21.4	21.1	49.0	58.3
中1	23.9	21.2	11.4	49.0	29.8	60.8	21.6	20.4	52.2	55.3
中2	27.2	28.8	24.9	49.0	37.7	58.4	31.1	26.8	55.6	50.6
中3	35.4	32.9	28.0	43.2	40.7	61.3	29.6	31.3	43.2	45.7

## (5)普段のYouTubeの利用について教えてください



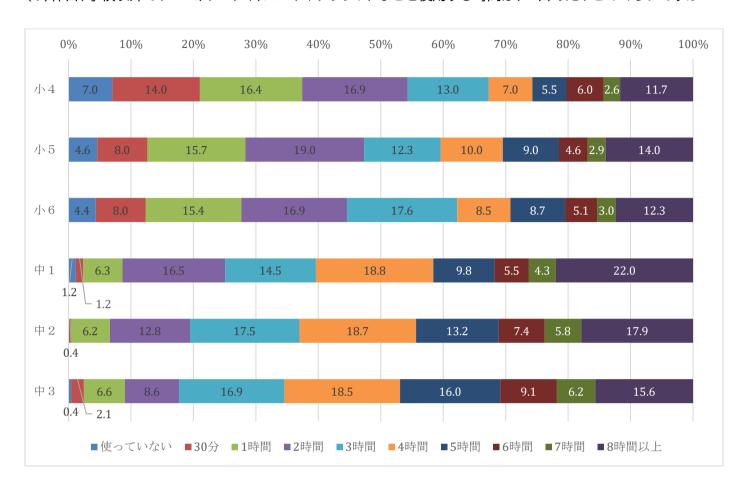
	使っていない <sub>(%)</sub>	動画を見る	コメントを書く	動画をアップする
小 4	13.5	86.5	6.5	2.3
小 5	7.9	92.0	7.1	1.9
小 6	8.0	92.0	7.0	1.9
中1	4.7	94.9	8.6	0.8
中 2	2.7	97.7	9.7	1.6
中 3	1.6	96.7	13.2	2.1

#### (6)平日、学校以外でゲーム、ケータイ、スマホやタブレットなどを使用する時間は、一日あたりどのぐらいですか



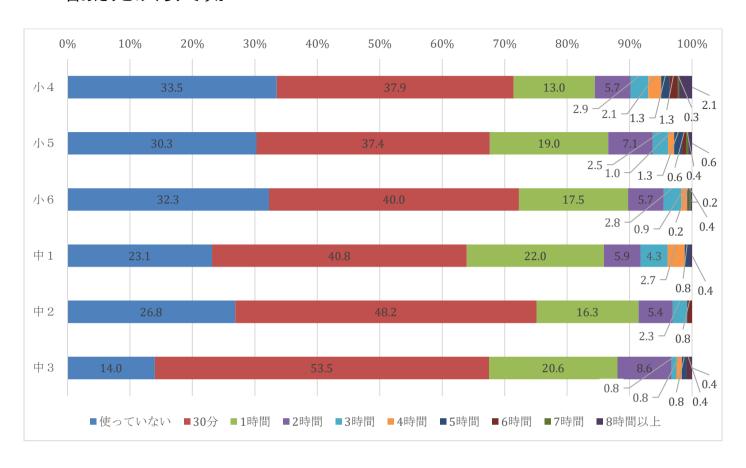
	使っていない(%)	30分	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上
小 4	8.1	14.8	26.0	17.1	11.9	6.8	4.2	3.9	1.8	5.5
小 5	5.9	12.1	21.1	20.5	12.3	11.5	5.9	3.3	2.5	5.0
小 6	5.5	12.0	21.8	21.3	15.4	7.8	7.6	3.4	1.3	4.0
中1	1.6	4.7	12.5	25.5	25.5	10.2	8.2	6.7	3.5	1.6
中 2	0.0	3.1	16.3	20.6	25.3	12.5	11.7	3.5	3.1	3.9
中 3	0.4	2.9	12.3	23.5	26.7	12.8	8.6	6.2	1.6	4.9

#### (7)休日、学校以外でゲーム、ケータイ、スマホやタブレットなどを使用する時間は、一日あたりどのぐらいですか



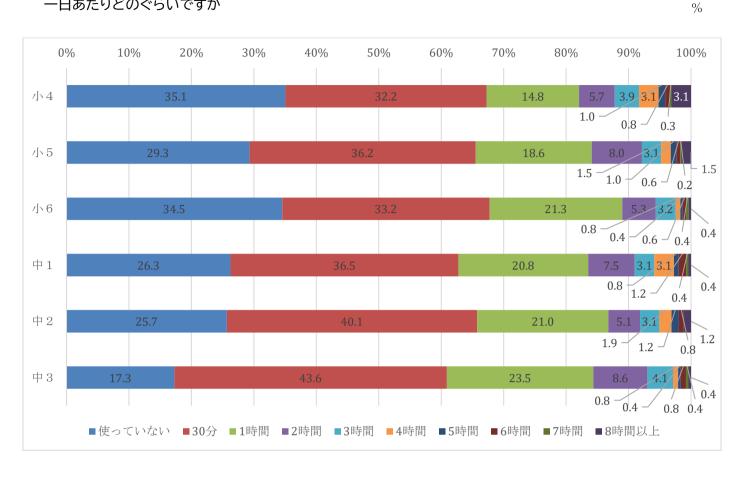
	使っていない。	30分	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上
<i>ب</i> ار 4	7.0	14.0	16.4	16.9	13.0	7.0	5.5	6.0	2.6	11.7
小 5	4.6	8.0	15.7	19.0	12.3	10.0	9.0	4.6	2.9	14.0
小 6	4.4	8.0	15.4	16.9	17.6	8.5	8.7	5.1	3.0	12.3
中1	1.2	1.2	6.3	16.5	14.5	18.8	9.8	5.5	4.3	22.0
中 2	0.0	0.4	6.2	12.8	17.5	18.7	13.2	7.4	5.8	17.9
中 3	0.4	2.1	6.6	8.6	16.9	18.5	16.0	9.1	6.2	15.6

## (8)平日、学校以外で勉強や調べもののために、ケータイ、スマホ、タブレットやパソコンなどを使用する時間は、 一日あたりどのぐらいですか



	使っていない <sub>(%)</sub>	30分	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上
小 4	33.5	37.9	13.0	5.7	2.9	2.1	1.3	1.3	0.3	2.1
小 5	30.3	37.4	19.0	7.1	2.5	1.0	1.3	0.6	0.4	0.6
小 6	32.3	40.0	17.5	5.7	2.8	0.9	0.2	0.0	0.4	0.2
中1	23.1	40.8	22.0	5.9	4.3	2.7	0.8	0.0	0.0	0.4
中 2	26.8	48.2	16.3	5.4	2.3	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0
中 3	14.0	53.5	20.6	8.6	0.8	0.8	0.8	0.4	0.0	0.4

## (9)休日、学校以外で勉強や調べもののために、ケータイ、スマホ、タブレットやパソコンなどを使用する時間は、 一日あたりどのぐらいですか



	使っていない。	30分	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上
/J\ 4	35.1	32.2	14.8	5.7	3.9	3.1	1.0	0.8	0.3	3.1
小 5	29.3	36.2	18.6	8.0	3.1	1.5	1.0	0.6	0.2	1.5
小 6	34.5	33.2	21.3	5.3	3.2	0.8	0.4	0.6	0.4	0.4
中1	26.3	36.5	20.8	7.5	3.1	3.1	0.8	1.2	0.4	0.4
中 2	25.7	40.1	21.0	5.1	3.1	1.9	1.2	0.8	0.0	1.2
中 3	17.3	43.6	23.5	8.6	4.1	0.8	0.4	0.8	0.4	0.4

# 【ICT機器の使用時間(2時間以上)】

48.2

60.4

68.2 78.9

82.4

77.3

〈平日〉

令和3年度(%)

-令和 4 年度(%)

51.2

60.9

60.7

81.2

80.5

84.4

小4

小 5 小 6

中1

中 2

中 3

〈休日〉

	令和 4 年度(%)	令和3年度(%)
/J\ 4	62.6	62.7
小 5	71.6	73.4
小 6	72.3	79.5
中1	91.4	86.1
中 2	93.4	89.8
中 3	90.9	92.3

## 【勉強でのICT機器の使用時間(30分~2時間)】

〈平日〉

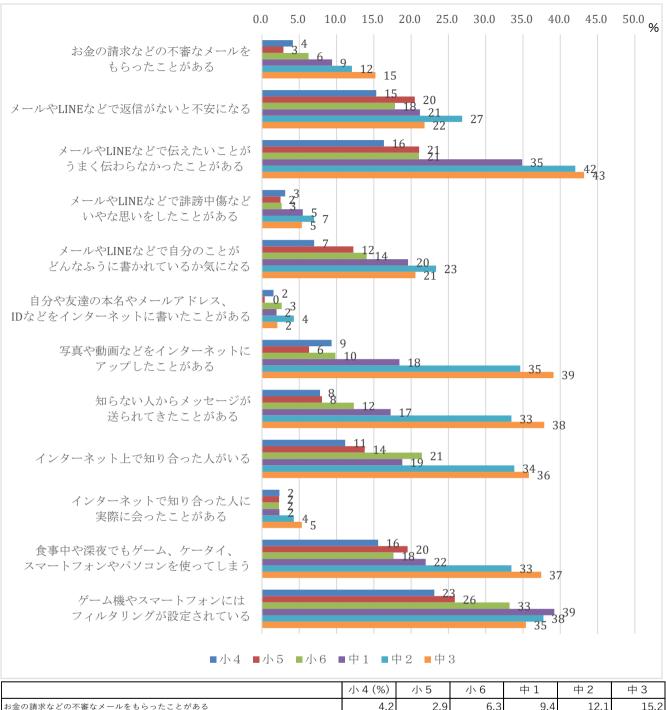
〈休日〉

	令和 4 年度(%)	令和3年度(%)	
小4	56.6	58.8	Ŋ١
小 5	63.4	62.7	Ŋ١
小 6	63.2	67.7	Ŋ١
中1	68.6	75.0	中
中 2	70.0	79.2	中
中 3	82.7	77.7	中

	令和4年度(%)	令和3年度(%)
小4	52.7	53.6
小 5	62.8	58.4
小 6	59.8	63.6
中1	64.7	73.2
中 2	66.1	71.1
中 3	75.7	74.0

○ ICT機器の使用時間については、昨年度と比べて大きな差はみられなかった。

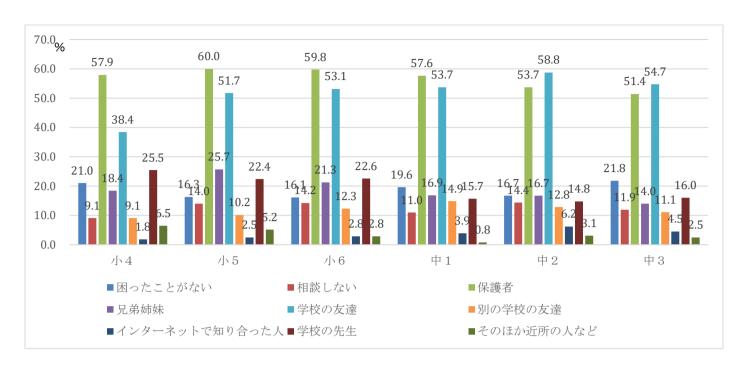
#### (10)ゲーム、ケータイ、スマホやパソコンなどの機器を使っていて、次のようなことがありますか。



	小 4 (%)	小 5	小 6	中1	中 2	中 3
お金の請求などの不審なメールをもらったことがある	4.2	2.9	6.3	9.4	12.1	15.2
メールやLINEなどで返信がないと不安になる	15.3	20.5	17.8	21.2	26.8	21.8
メールやLINEなどで伝えたいことがうまく伝わらなかったことがある	16.4	21.1	21.1	34.9	42.0	43.2
メールやLINEなどで誹謗中傷などいやな思いをしたことがある	3.1	2.5	2.7	5.5	7.0	5.3
メールやLINEなどで自分のことがどんなふうに書かれているか気になる	7.0	12.3	14.0	19.6	23.3	20.6
自分や友達の本名やメールアドレス、IDなどをインターネットに書いたことがある	1.6	0.4	2.7	2.0	4.3	2.1
写真や動画などをインターネットにアップしたことがある	9.4	6.3	9.9	18.4	34.6	39.1
知らない人からメッセージが送られてきたことがある	7.8	8.0	12.3	17.3	33.5	37.9
インターネット上で知り合った人がいる	11.2	13.8	21.4	18.8	33.9	35.8
インターネットで知り合った人に実際に会ったことがある	2.3	2.3	2.3	2.4	4.3	5.3
食事中や深夜でもゲーム、ケータイ、スマートフォンやパソコンを使ってしまう	15.6	19.5	17.6	22.0	33.5	37.4
ゲーム機やスマートフォンにはフィルタリングが設定されている	23.1	25.9	33.2	39.2	37.7	35.4

- ○全体的な傾向は昨年度と同じで、ほとんどの項目で学年が上がるにつれて各項目の割合も大きくなっている。
- ○「写真や動画などをインターネットにアップしたことがある」の項目で特に顕著であるが、小学6年生から中学1年生の間で1段階大きな変化が見られる。また、中学1年生から2年生でも増加が目立っている。ただ見たり聞いたりする「情報の受信者」から、自分で写真や動画をアップする「情報の発信者」への変化が、この時期にあると考えられる。こうした変化は、今後さらに低年齢化する可能性もある。

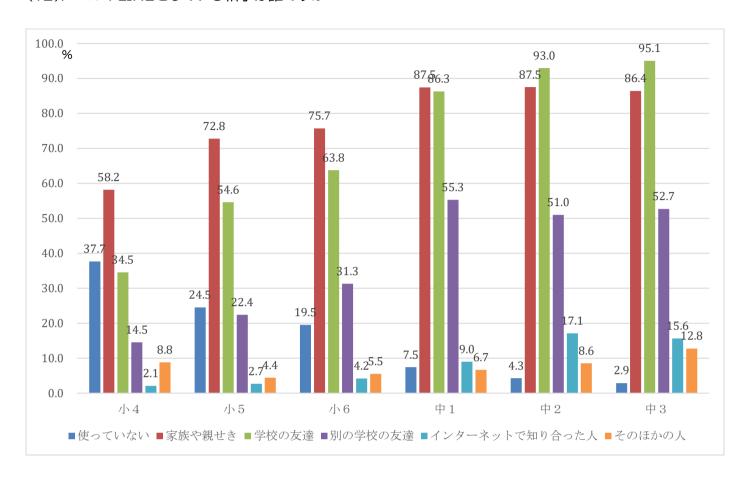
## (11)何か困ったことがあったときに、よく相談する相手は誰ですか



	困ったことが ない(%)	相談しない	保護者	兄弟姉妹	学校の友達	別の学校の友達	インターネットで 知り合った人	学校の先生	そのほか 近所の人など
/J\ 4	21.0	9.1	57.9	18.4	38.4	9.1	1.8	25.5	6.5
小 5	16.3	14.0	60.0	25.7	51.7	10.2	2.5	22.4	5.2
小 6	16.1	14.2	59.8	21.3	53.1	12.3	2.8	22.6	2.8
中1	19.6	11.0	57.6	16.9	53.7	14.9	3.9	15.7	0.8
中2	16.7	14.4	53.7	16.7	58.8	12.8	6.2	14.8	3.1
中 3	21.8	11.9	51.4	14.0	54.7	11.1	4.5	16.0	2.5

○「保護者」や「学校の友達」に相談すると回答した子どもの割合が50~60%と高いが、その一方で「相談しない」と回答した子どもも約10%いる。また、「インターネットで知り合った人」に相談する子どもも一定数いる。

#### (12)メールやLINEをしている相手は誰ですか



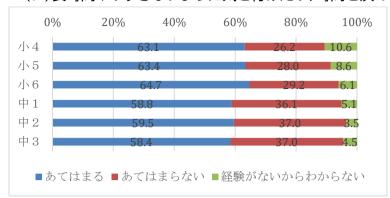
	使っていない (%)	家族や親せき	学校の友達	別の学校の友達	インターネットで 知り合った人	そのほかの人
小 4	37.7	58.2	34.5	14.5	2.1	8.8
小 5	24.5	72.8	54.6	22.4	2.7	4.4
小 6	19.5	75.7	63.8	31.3	4.2	5.5
中1	7.5	87.5	86.3	55.3	9.0	6.7
中 2	4.3	87.5	93.0	51.0	17.1	8.6
中 3	2.9	86.4	95.1	52.7	15.6	12.8

〇メールやLINEを「使っていない」と回答した子どもの割合が小学6年生から中学1年生で大きく減少しており、小学校を卒業して中学校へ上がる段階でメールやLINEを使い始める子どもが多くいることが推測される。

○インターネットで知り合った人とメールやLINEをする子どもが、学年が上がるごとに増加している

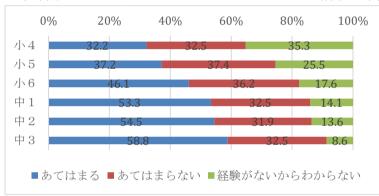
## (13)ゲームやインターネットの利用に関して、もっとも自分に近い選択肢を選択してください

## (ア)長時間やりすぎないように気を付けたり、時間を決めている



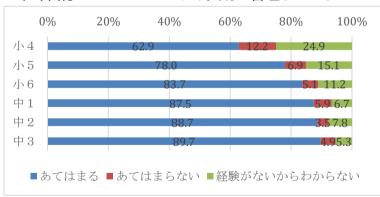
	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	63.1	26.2	10.6
小 5	63.4	28.0	8.6
小 6	64.7	29.2	6.1
中1	58.8	36.1	5.1
中 2	59.5	37.0	3.5
中 3	58.4	37.0	4.5

## (イ)調べものをするときは、2つ以上のサイトで結果を確認するようにしている



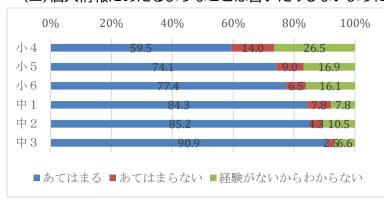
	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	32.2	32.5	35.3
小 5	37.2	37.4	25.5
小 6	46.1	36.2	17.6
中1	53.3	32.5	14.1
中 2	54.5	31.9	13.6
中 3	58.8	32.5	8.6

#### (ウ)自分のIDやパスワードは大切に管理している



	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	62.9	12.2	24.9
小 5	78.0	6.9	15.1
小 6	83.7	5.1	11.2
中1	87.5	5.9	6.7
中 2	88.7	3.5	7.8
中 3	89.7	4.9	5.3

## (工)個人情報にあたるようなことは書いたりしないように気を付けている



	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	59.5	14.0	26.5
小 5	74.1	9.0	16.9
小 6	77.4	6.5	16.1
中1	84.3	7.8	7.8
中 2	85.2	4.3	10.5
中 3	90.9	2.5	6.6

## (オ)有料アプリやアイテム購入など、費用が必要となる場合は保護者に確認している

0	1%	20%	40%	60%	80%	100%
小4		46.2		11.9	41.8	
小5		52.9		8.6	38.5	
小6		55.4		5.1	39.5	
中 1		60	.8	5.9	33.3	
中2		61	.1	5.1	33.9	
中3		6	4.2	7.	28.4	

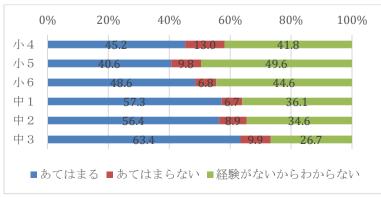
	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	46.2	11.9	41.8
小 5	52.9	8.6	38.5
小 6	55.4	5.1	39.5
中1	60.8	5.9	33.3
中 2	61.1	5.1	33.9
中 3	64.2	7.4	28.4

## (カ)メールやメッセージを送るときは、相手の受け止め方を考えて書いて送るようにしている



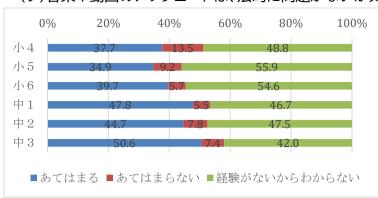
	あてはまる(%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	50.4	15.1	34.5
小 5	63.4	10.5	26.1
小 6	72.9	7.2	19.9
中1	83.5	9.0	7.5
中 2	85.2	6.6	8.2
中 3	86.0	7.8	6.2

## (キ)音楽や動画のダウンロードは、法的に問題がないか気を付けている



	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	45.2	13.0	41.8
小 5	40.6	9.8	49.6
小 6	48.6	6.8	44.6
中1	57.3	6.7	36.1
中 2	56.4	8.9	34.6
中 3	63.4	9.9	26.7

## (ク)音楽や動画のアップロードは、法的に問題がないか気を付けている



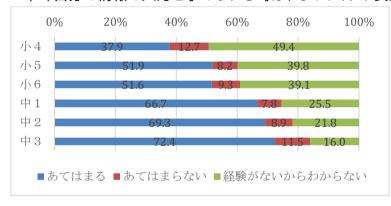
	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	37.7	13.5	48.8
小 5	34.9	9.2	55.9
小 6	39.7	5.7	54.6
中1	47.8	5.5	46.7
中 2	44.7	7.8	47.5
中 3	50.6	7.4	42.0

#### (ケ)各種の「利用規約」は必ず読むようにしている

√\ 4 <b>■</b>	39	.0	18.2		42.9	)	
小 5		47.9		17.8	3	4.3	
小6		49.3		23.0		27.7	
中1 🔳		57.6			30.6	11.	8
中 2		50.2		37	7.7	12.	1
中3		52.7		3	6.6	10	.7

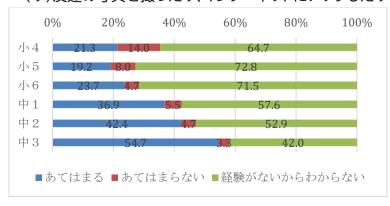
	あてはまる(%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	39.0	18.2	42.9
小 5	47.9	17.8	34.3
小 6	49.3	23.0	27.7
中1	57.6	30.6	11.8
中 2	50.2	37.7	12.1
中 3	52.7	36.6	10.7

#### (コ)自分の情報の入力を求められる時は、そのサイトが安全か確認している



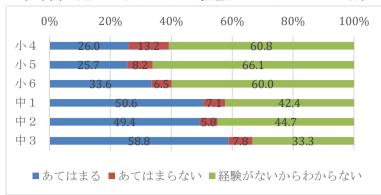
	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	37.9	12.7	49.4
小5	51.9	8.2	39.8
小6	51.6	9.3	39.1
中1	66.7	7.8	25.5
中2	69.3	8.9	21.8
中3	72.4	11.5	16.0

## (サ)友達の写真を撮ったり、インターネットにアップしたりするときは、本人に確認している



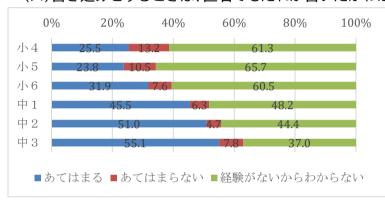
	あてはまる <sub>(%)</sub>	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	21.3	14.0	64.7
小 5	19.2	8.0	72.8
小 6	23.7	4.7	71.5
中1	36.9	5.5	57.6
中 2	42.4	4.7	52.9
中 3	54.7	3.3	42.0

## (シ)書き込みをするときは、拡散したり、いつまでも残ったりする可能性があることを意識している



	あてはまる (%)	あてはまらない	経験がないから わからない
<b>小4</b>	26.0	13.2	60.8
小 5	25.7	8.2	66.1
小 6	33.6	6.5	60.0
中1	50.6	7.1	42.4
中 2	49.4	5.8	44.7
中 3	58.8	7.8	33.3

## (ス)書き込みをするときは、匿名でもだれが書いたかわかる可能性があることを意識している



	あてはまる(%)	あてはまらない	経験がないから わからない
小4	25.5	13.2	61.3
小 5	23.8	10.5	65.7
小 6	31.9	7.6	60.5
中1	45.5	6.3	48.2
中 2	51.0	4.7	44.4
中 3	55.1	7.8	37.0